

改訂版

# 「地球温暖化を考える」講演会のご案内

昨年11月に地球温暖化防止のためのパリ協定が発効しました。避けて通れないこの地球温暖化の問題に対しては、一方で懐疑論もあり、私たちはこの地球温暖化の現状と将来予測について正しく理解する必要があると思います。そしてこの地球温暖化に対してどう対応してゆくべきなのか、当時世界でも有数の持続可能社会であったとされる江戸時代の人々の生活の知恵にも学び、皆さんと一緒にこの問題を多角的に考えて行きたいと思ひます。

日時：2017年4月2日(日) 12:30 開場、13:00 ~ 16:15

16:15に講演会終了後、ご希望の方は同じ場所で17:45まで質問・討議を行えます

場所：新宿区立環境学習情報センター 2階 研修室(愛称：エコギャラリー新宿)

〒160-0023 東京都新宿区西新宿2-11-4(新宿中央公園内)

新宿駅西口より徒歩約15分 詳しくは、<http://www.shinjuku-ecocenter.jp/facilities/access.html>



## 講演内容：

### 1. IPCC\*レポートの紹介

地球温暖化防止コミュニケーター 黒川 克彦

難解かつ膨大なIPCC第5次レポートを分かりやすく説明します。気候変動に関する科学的知見、気候変動の影響及び適応策、温室効果ガスの排出抑制及び気候変動の緩和策に加えて、気候変動に関するパリ協定の概要に触れます。

### 2. IPCCに対する懐疑論への反論

(NPO法人) 山の自然学クラブ 杉山 顕一

地球温暖化は人為的なものでない、地球は温暖化していない等とする学説や意見があります。多数の懐疑論の中からいくつかを取り上げ反論を紹介することにより、IPCCレポートへの理解が深まるのではないかと思います。

### 3. 電卓で計算して理解する地球温暖化

(NPO法人) 山の自然学クラブ 西田 進

温暖化の科学的根拠は、スーパーコンピュータによるシミュレーションにより裏付けられています。しかしこの裏付けは、一般市民の眼にはブラックボックスです。自分で電卓を叩いて温暖化を計算してみ、温暖化を理解し、納得してみませんか。

### 4. 江戸時代の心で節電・省エネを

家庭の省エネエキスパート 平川 良信

江戸時代は世界的にも稀な持続可能社会だったといわれます。江戸時代の中に、現代生活にも役立つ持続可能社会へのヒントがあるかもしれません。江戸時代の心で、節電、省エネを。

\* IPCCとは、Intergovernmental Panel on Climate Change(気候変動に関する政府間パネル)の略称、国際連合の下部機関の1つ

資料代：500円

問合せ・申込先：西田進までメールでお願いします。 [joy@nishida-s.com](mailto:joy@nishida-s.com) 電話 045-353-7800

お申し込みの際には下記をお書きください。

氏名(ふりがな)、人数、電話番号、メールアドレス、講演会をお知りになった経緯(紹介者名など)

満員の場合は、こちらからメールでご連絡します。交通事情など緊急の場合は、電話でご連絡します。



上の地図をクリックすると、大きな地図でご覧になれます

主催：地球温暖化を考える会